

JFEミネラルが提案する

バイオレメディエーション工法

～環境に優しく経済性に優れた原位置分解・オンサイト浄化～

特徴

① 低コストで完全浄化

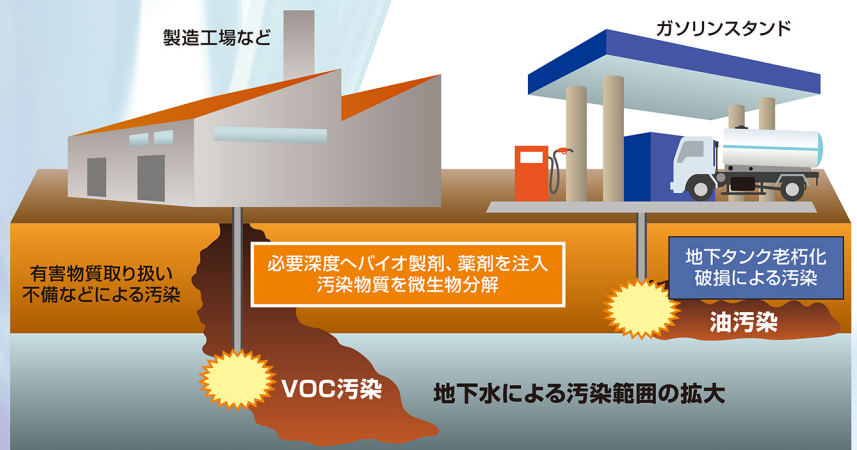
地下水面下の汚染に対して他の工法よりも低コストでの浄化が可能です。地下深度が深い汚染ほどコストメリットが大きくなります。

② 幅広い土質に適合

砂質土、粘性土ともに高い浄化効果が得られます。他の工法では難しいとされる有機質土壌にも対応可能です。

③ リバウンド防止

浄化効果が長期間継続のため、リバウンド防止に有効です。



■ VOC・油汚染の模式図

豊富な施工実績により最適な微生物環境を保つノウハウがあります

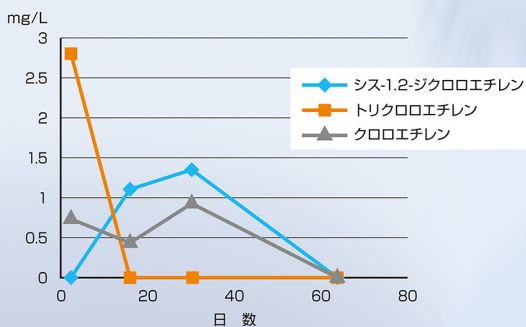
嫌気性バイオ工法



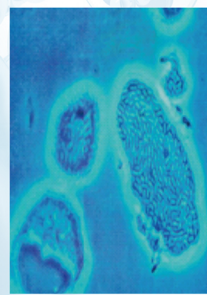
▲バイオ栄養剤“MED”

- バイオ栄養剤MEDによるVOC分解工法
- 現地に生息する嫌気性微生物を活性化、VOC分解を促進
- 地下深部や広範囲の汚染に適用
- 従来の栄養剤に比べ安価、高性能
- クロロエチレンの分解も可能

■ バイオ工法によるVOC汚染の浄化経過



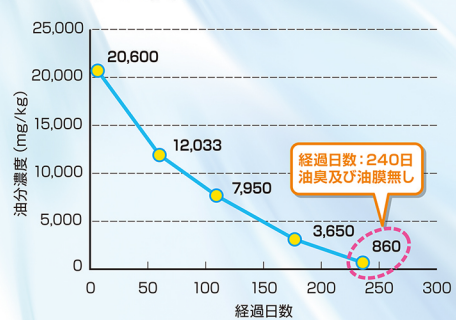
好気性バイオ工法



▲油分解の微生物

- バイオ製剤と栄養剤による油分解工法
- 自然界に生息する好気性微生物を使用
- 原位置分解と掘削混合が可能
- 安全、高効率

■ バイオ工法による油汚染の浄化経過



JFE ミネラル 株式会社